

えがお
愛顔の

とくべつし えんがっこうぎのうけんてい
えひめ特別支援学校技能検定

テキスト

せい そう
清 掃

み ず ぶ
ー水拭きモップ。ー



愛媛県イメージアップキャラクター

みきやん



えひめけんきょういくいいんかい
愛媛県教育委員会

R6年度（11訂版）

みず ぶ てじゅんひょう 【水拭きモップ】 手順表

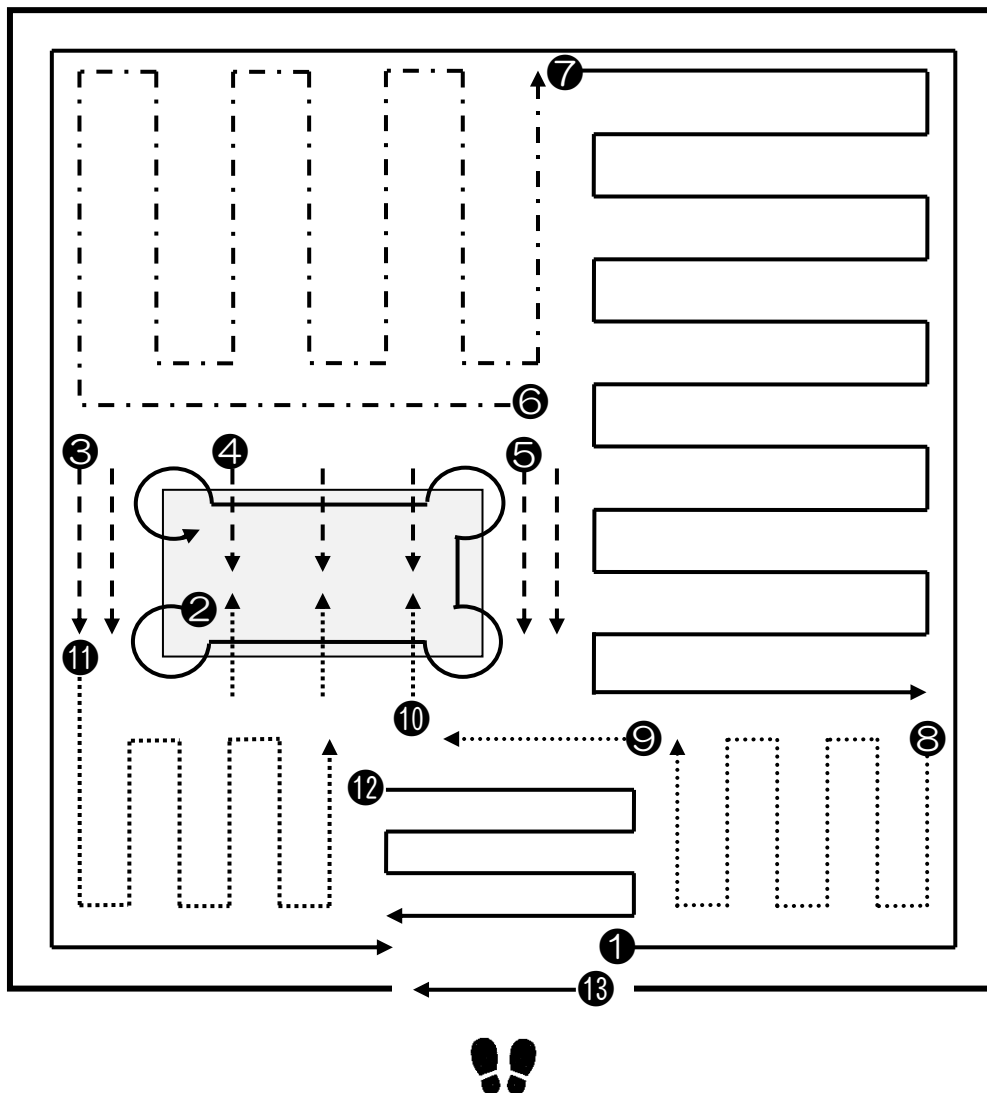
せいげんじかん ぶん
制限時間 6分

さぎょうこうてい 作業工程	さぎょうないよう 作業内容	しゃしん とう 写真・イラスト等
1 み 身だしなみ	① せいぞう ふくそつ 清掃にふさわしい服装をする。 ② せいけつ きつ 清潔に気を付ける。	
2 どうくじゅんび 道具準備 モップの じゅんび 準備	① しんさいん ほん せんさうさん スタート位置にお立ちください。返事をして、スタート位置に立つ。 しんさいん じゅんび ほん じゅんび ほん じゅんび ほん 審査員「準備を始めてください。」準備を始める。 どうく かくにん た ほうこく 道具を確認し、足りないものがあれば報告する。 さぎょうひょうじばん ふさいと まい え □作業表示板 □房系 1 枚 □モップ柄 □バケツ ② ふさいと 房系をぬらす。 ふさいと しほ 房系を絞る。 ③ ふさいと はんぶん かたて よこぎ も はんたい て ※房系を半分にし、片手で横木を持ち、反対の手でねじって絞る。 ④ ひつよう え なが ちょうせつ (必要があれば) 柄の長さを調節する。 ⑤ ふさいと え と つ 房系を柄に取り付ける。 ⑥ じゅんび 「準備ができました。」と報告する。	  
3 さぎょうかいし 作業開始 にゅうしつあいさつ 入室挨拶	① しんさいん さぎょう ほん せんさうさん 審査員「では、作業を始めてください。」 て あ なまえ ほん せんさうさん 手を挙げ「(名前)です。始めます。」と言う。 ② さぎょうひょうじばん た 作業表示板を立てる。 ③ て と いりぐち しつれい いちれい モップを手に取り、入口で「失礼します。」と一礼して室内に入る。	
4 みずぶ 水拭き さぎょう 作業	① はばきないしゅう ほんときいまわ ぶん ① 幅木内周を反時計回りに拭く。 ふ ほん へ や すみ ふさいと ゆび お 拭き始めと部屋の隅は、房系を指で押さえて、壁に房系が触れないように拭く。 す てじゅん したが じゅんばん ぶん 図の手順に従って順番に拭いていく。 ② つくえ あしまわ ② 机の脚回り ③ つくえ した つくえ しゅうい ③～⑤ 机の下・机の周囲 ④ へ や ちゅうおう ⑥～⑫ 部屋の中央 ⑬ ていりぐち ⑬ 出入口	    

5	てんけん 点検	① てくち ぶ のこ かくにん 出口で、拭き残しがないことを確認する。	
6	たいしつ 退室	① てくち しつない む しつれい 出口で、室内に向かって、「失礼しました。」と いちれい たいしつ 一礼し退室する。	
	あいさつ 挨拶 かたづ 片付け	② ぶさいと え しきざいおきば もと 房糸と柄を資機材置場ではずし、戻す。 ③ さぎょうひょうじばん しきざいおきば もと 作業表示板を資機材置場に戻す。	
7	さぎょうしゅうりょう 作業終了	① スタート位置に立ち、手を挙げ「終わりました。」 ほうこく と報告する。 ② しんさいん 審査員に「ありがとうございました。」と挨拶す る。	

《作業図：水拭きモップ作業の手順》

※番号は進む方向の順番を表します。モップを動かす回数は適宜変えてかまいません。



みず ぶ 【水拭きモップ】 かいせつ 解説

1	<p>※【清掃の基本】解説 ①身だしなみを参照</p>
2 道具準備	<p>※【清掃の基本】解説 ②道具準備を参照</p> <div data-bbox="405 427 1378 835" data-label="Image"> <p>え柄</p> <p>バケツ</p> <p>ふさいと きかく もの 房糸 (規格260gの物)</p> <p>さきょうひょうじばん 作業表示板</p> </div> <div data-bbox="260 857 518 913" data-label="Section-Header"> <p>ふさいと しほ かた 房糸の絞り方</p> </div> <div data-bbox="290 920 651 1245" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="290 1256 651 1440" data-label="Text"> <p>①房糸を半分に分けます。</p> </div> <div data-bbox="676 920 1034 1245" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="676 1256 1034 1440" data-label="Text"> <p>②片手で房糸を掴み、もう片方の手で留め具を掴みます。</p> </div> <div data-bbox="1059 920 1420 1245" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1059 1256 1420 1440" data-label="Text"> <p>③両手を内側にねじり、縦絞りのやり方で水気を切ります。</p> </div> <div data-bbox="284 1451 644 1776" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="284 1787 644 2018" data-label="Text"> <p>④しっかり絞ったら、左右を逆に持ち替えます。</p> </div> <div data-bbox="676 1451 1034 1776" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="676 1787 1034 2018" data-label="Text"> <p>⑤①～③を繰り返します。水滴が落ちなくなるくらいまで絞ります。</p> </div> <div data-bbox="1059 1451 1420 1776" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1059 1787 1420 2018" data-label="Text"> <p>⑥房糸をまっすぐに整えます。</p> </div>

2

道具準備

房系の取り付け



必要に応じて柄の長さを調節します。まっすぐ立てて柄を伸ばし、目から鼻くらいの高さに合わせましょう。



安全に作業をするために、柄を肩にかつぐか、床に置いて、房系をしっかりセットします。この時、柄が当たらないよう、周りに注意してセットしましょう。

3
作業開始

※【清掃の基本】解説 ③作業開始、④入退室挨拶を参照

4

水拭き作業

モップの持ち方



右手が上に、親指で柄の先端を押さえ、左手は順手で柄を握ります。

壁際を拭く時は体の横に、中央部分を拭く時は体の前にモップの柄がくるように持ちます。

水拭きした後は、靴の汚れが付かないように、拭いたところを踏まないようにします。

幅木内周の拭き方



幅木に房系が触れないようにします。幅木を傷つけたり、汚したりしないためです。

幅木から2~3cm程度離す。



隅は房系に手を添えて拭きます。幅木に房系をつけないためです。

水拭き作業

机の脚回り・下・周囲



※手の小さな人は
房糸を分けると
拭きやすい。

机の脚に房糸が触れない
ように拭きます。



姿勢を
ひくく

部屋の中央



モップを左右に動か
し、後ろに下がりながら
拭きます。

拭いた部分が少し重な
るように(3分の1程度)
すると、拭き残しなく拭
くことができます。



※横一直線になるように拭く。

出入口



最後に出入口部分
を、房糸を手で持って
拭きます。

※拭き残しができるので、
モップは丸く動かさない。



5点検

■拭いたところを踏まないようにするため、点検は出口で行います。

6退室・片付け



モップは壁などに立てかけず、床に寝かせて置
くようにします。立てて置いておくと、ぶつかった
とき倒れて危険ですし、壁を傷つけてしまうこと
もあります。

7終了

■仕事は、時間内に終わることが大切です。効率よく確実に清掃を終える努力を
しましょう。



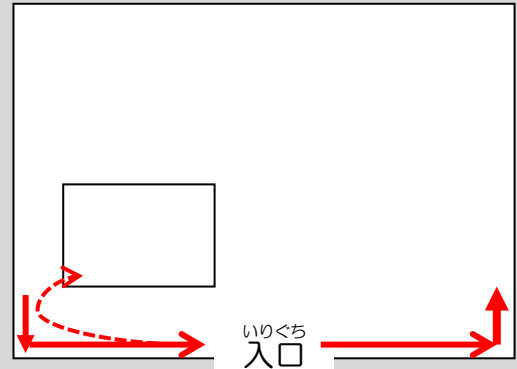
まめらしき
豆知識

1

作業は、できるだけ効率よく短時間で行うことができるよう、工夫
することが大切です。

例えば、本検定では、入口から隅までの長さが1.4mと短くなって
いるため、最初から腰を落として房に手をあてて拭く方が、立ったり
しゃがんだりすることなく、効率よく作業ができます。さらに机の脚の
まわりを続けて拭くようにすると、
一連の流れとしてスムーズに作業
を進めることができます。

房に手を添えて拭くときには、
柄が幅木（壁として設定）の上を
越えないように気をつけましょう。



作業は、安全に気を付けながら行うことが大切です。

作業は、基本的に前に進むように行いますが、モップの水拭き作業
だけは、後ろ向きに下がりながら行います。その時には、後ろに人が
いないことや物が無いことを確認してから、作業を進めます。

水拭き作業以外の場面、例えば入口で、後ろ向きに下がりながら部屋
から出ることは、部屋に入ろうとしている人にぶつかる可能性があり、
危険です。挨拶をした後は、体を回転させて前を向いて出るように
しましょう。

まめらしき
豆知識

2

みず ぶ ひょうかひょう 【水拭きモップ】 評価表

せいげんじかん ぶん
制限時間 6分

がっ ち
月 日

		こ う 目 項 目	ひょうか 評価	びこう 備考
1	①	<input type="checkbox"/> 身だしなみを整えている。 ※身だしなみ評価表を参照		
2 道具準備	①	<input type="checkbox"/> 道具を確認し、足りないものがあれば報告する。		
	②	<input type="checkbox"/> 房糸を半分に分け、正しい絞り方をする。		
	③	<input type="checkbox"/> 房糸から水滴が落ちないように、しっかり絞る。		
	④	<input type="checkbox"/> 絞り終わったら房糸をまっすぐに整える。		
	⑤	<input type="checkbox"/> 柄の長さを目～鼻辺りの高さ調節する。		
3 作業開始	①	<input type="checkbox"/> 適切な声の大きさや態度で作業開始を伝える。		
	②	<input type="checkbox"/> 作業表示板を適切な位置に置く。		
4 水拭き作業	持ち方	<input type="checkbox"/> 柄の先端を親指で押さえる。		
		<input type="checkbox"/> もう一方の手は順手で持つ。		
	拭き方	<input type="checkbox"/> 幅木や 机 の脚に房糸をつけないように拭く。		
		<input type="checkbox"/> 机 に柄をぶつけないように拭く。		
		<input type="checkbox"/> 隅、机の脚周り、出入口では、房糸を手で持って拭く。		
		<input type="checkbox"/> 拭いたあとを踏まないように作業を進める。		
		<input type="checkbox"/> 決められた順番で作業を進める。		
		<input type="checkbox"/> 拭き残し、拭きむらがないように拭く。		
		<input type="checkbox"/> モップを時々裏返し、両面を使用する。		
<input type="checkbox"/> 無理のない姿勢や正しい構えで作業を進める。				
5 点検	①	<input type="checkbox"/> 出入口で拭き残しがないか確認する。		
6 片付け	①	<input type="checkbox"/> 使用した道具を全て資機材置場に戻す。		
7 作業主体	①	<input type="checkbox"/> 適切な声の大きさ・態度で挨拶や報告をする。		※ 発語がない場合は手を挙げて合図する。
	②	<input type="checkbox"/> きびきびした行動で、スムーズに作業を進める。		
かかった時間		ぶん 秒	〇の数	

コメント

きゅう
級

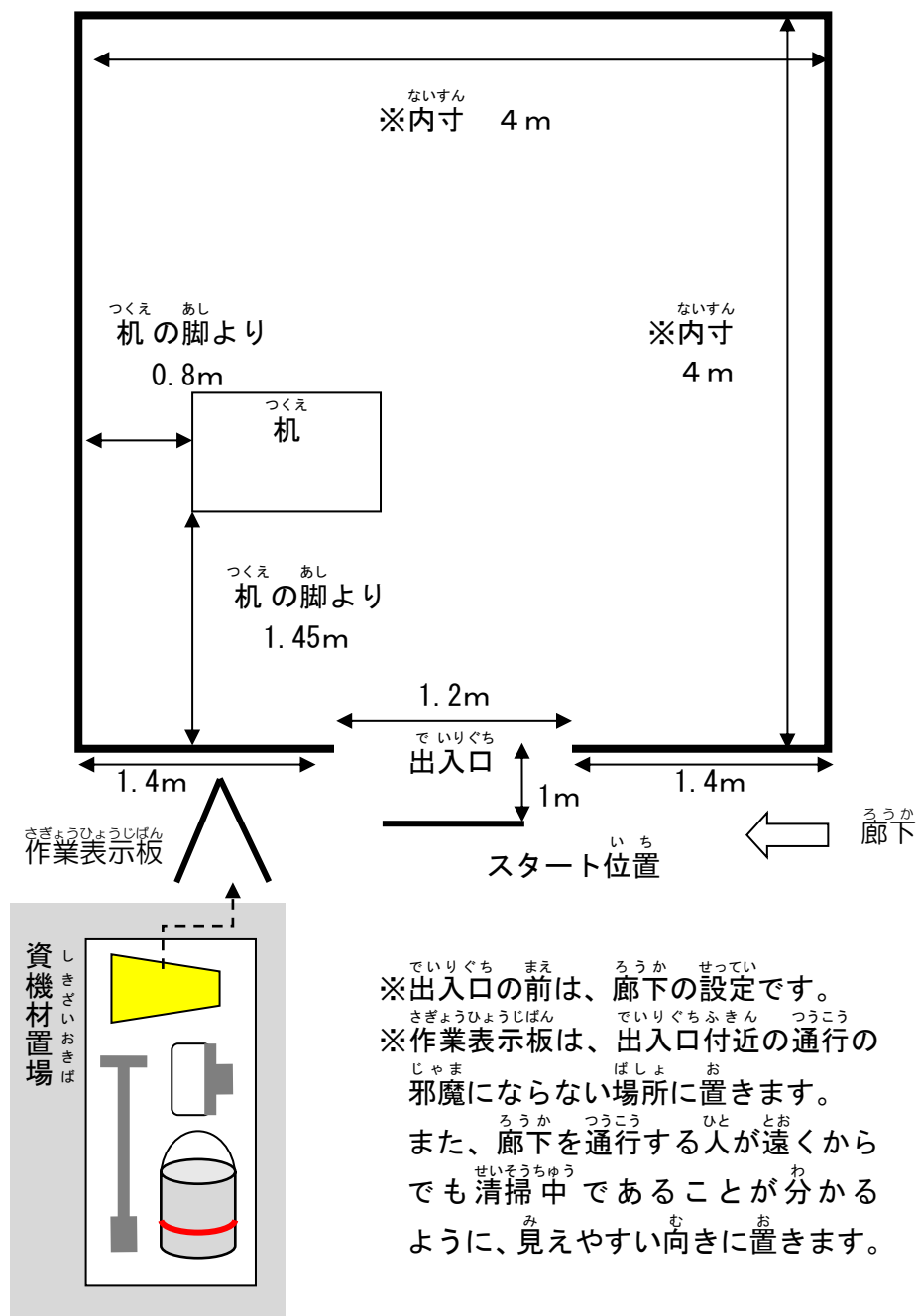
〇の数	1,2	3,4	5,6	7,8	9,10	11,12	13	14	15	16
きゅう級	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

- できていない評価項目に☑を入れます。評価欄の枠内の全ての課題がクリアできれば〇がつきます。
- 制限時間6分を超えた場合は、その時点で検定を中止し、級外とします。

《場の設定》 みずぶ 水拭きモップ

- 1 テープ又は幅木により区画されたおよそ4m×4mの範囲を試技コートとします。
- 2 テープ又は幅木の上には壁があるものとして作業を行います。
- 3 試技コートにある机は移動させないこととします。

配置図（会場の都合で変更することがあります。）



↑シート上で準備をします。